

『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするに』 Serve to Change Lives

RI会長 シェカール・メータ 第2590地区ガバナー 小倉 正



川崎中原ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKAHARA R.C. WEEKLY/2021~2022

会長・宮崎 玲児 幹事・江口 進 会場監督・小林 正樹 会報委員長・神谷 直

事務所・〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104

TEL.044-722-7282 FAX.044-722-0066 E-mail:info@nakahara-rc.com

◆例会場 ホテル精養軒 第1木曜日 PM12:30~ 第3木曜日 AM7:15~ TEL:044-711-8855

第1519回（本年度第14回）例会

令和4年1月20日（木）ZOOM併用例会

点 鐘 宮崎 玲児 会長
司 会 下條恵理子 会場監督
斉 唱 「四つのテスト」

会員出席報告

本日	会員数	出席	欠席	出席率
	24名	15名	9名	68.18%
前々回(12月16日)	欠席9名	Make up 1名		76.19%

欠席者：今井会員、菅野会員、坂本耕会員、坂本暁会員、坂口会員、高木会員、都倉会員

井元雄一会員 ワンポイントエクササイズ
寒い季節の悪い姿勢を改善する
ストレッチエクササイズ



お客様紹介

☆ゲストスピーカー
元神奈川県知事・前参議院議員 松沢成文様

☆簗口 昌明様（川崎 RC）

☆阿部 央様（市川会員ゲスト）

☆永澤 拓様（小林会員ゲスト）

☆エンクトル ビルグリーン様（米山奨学生）

入会式 遠藤 久乃様
ご入会おめでとうございます

かわさきハワイアン Project 代表

職業分類：学習支援

米山奨学金贈呈 ビルグリーン様

卓 話 元神奈川県知事・前参議院議員
松沢 成文 様

「2022年 政局を見る」

今までの卓話は歴史研究者としての二宮尊徳の話しや、小田原北条家の話し、横浜の歴史など歴史に関わる卓話が多かったのですが、本日は今年の政策についてというテーマを受けましたので、元県知事・議員であった当事者として、現在は民家人としての立場で

今の政治をどう見るかをお伝えします。

早速ですが政局という言葉の定義は難しいですが、簡単に言うと「政治の動き」と言い換えられます。政治の動きとは国政を例にすると国会での野党、与党の政治家の交渉と駆け引きを言います。

交渉を実現するためには、選挙で政党が勝たないと政局の主導権が握れないため選挙が重要となります。必ず選挙は政局とつながっています。

もう一つは「政策」です。政策の実現が公約と言われるものです。

「この法案を通すため」に与党として予算案を通すことなどが挙げられます。

政局は、政策と選挙から影響を受けます。国会議員が国会の中で交渉することと理解してもらえるとわかりやすいと思います。

さて、昨年の大きな政局のテーマが「衆議院の解散総選挙」でした。

神奈川県出資の菅前総理は8月にコロナの第5波の大きな被害がでてしまい、対応に追われ支持率を落としました。

人数の部分では現在の第6波の方が大きいですが、第5波は重症化や病院に入れられないなどの被害が多かったのは皆さんも記憶しているかと思います。

菅総理の対応、政府の対応があまりにも悪く評価してもらえず、国民からの評価が落ち、自民党は菅総理ではなく他の候補者と立て、総裁選をする道を選択して、国民の支持を得る策に打ち出しました。

候補者5名（岸田、石破、高市、野田、河野、敬称略）が政策論争を繰り広げ、テレビでの大宣伝、選挙戦を行い、そこで誕生したのが岸田総理でした。

岸田総理は強烈なインパクトはないものの地道に真面目にミスが少ない政治家に見えます。

選挙戦の予想では自民党が負けるという声が多かったのですが、結果は多少減らしただけで負けませんでした。一方、当初期待のあった立憲民主党は全く勝てず議席を減らしてしまいました。

では両党とも議席を減らしどこの政党が勝ったかという日本維新の会という新しい第3局の政党に国民は期待をもち、10議席から40議席へと躍進しました。古い自民党、民主党ではなく第3の政党に期待がでている結果となりました。

立憲民主党の失敗要因のひとつとして、選挙協力で組みました。政党は政策が命であり、基本政策が違う立憲民主党と共産党では結局選挙のために組んだと国民に評価されてしまいました。例として天皇制も賛否の意見が違い、自衛隊可否も違う方針のため、そもそもの政策が違います。

ここでも政策がいかに重要なかがわかる結果となりました。

年が明け、現在、始まった通常国会では岸田総理の所信表明演説があり、代表質問から国会論戦が始まっています。今年は7月に参議院議員の選挙があり、ここで勝たないと岸田総理は実現したい政策ができないので現在自民党はその知恵を張り巡らせて、この通常国会でも作戦を練っています。

抵抗勢力の立憲民主党は負けてしまったのでも枝野代表が失脚、泉さんへ変更し立て直しを図っています。

第3局が誕生しそうな予感があります。第3局が活躍するのは日本としては本当に難しいハードルであり、今までずっと自民党と社会党の2大政党が政治をリードしてきました。

選挙制度が変わり、小さな新党が数多くでてき、多様化されましたが、中々第3局の政党となるまでは育たなかったです。政党統治の能力もなければ政治資金も少ないため、誕生しては消えてしまっていた第3局ですが、今回日本維新の会は議席を4倍増として、このまま参議院議員選挙でも伸ばせば、日本維新の会が新しい改革、政局ができるまで期待がもたれます。

政策に話しに戻ると現在、岸田総理が政局を担う最も重要なことは「コロナ対策」です。パンデミックとなって早2年、2020年の1月から現在第6波。株が変異し進化するので、新たなウイルスとなり、日本だけでなく世界の政権で四苦八苦している状況となっています。

コロナ禍での経済変化も激しく、流通業、飲食業様々な影響がでています。流通ではトラックの配送者は少ないが、Amazonなどの会社は伸びている。飲食店も飲食に来てくれる人が減ったがデリバリー業が伸びていたり、家にいながら仕事ができるリモートなどのオンライン事業の躍進など変化がみられています。経済も変化している中でオミクロン株に対して終息させるのかなども重要となります。

菅総理もワクチンを徹底して第5波を治めた功績は大きかったのですが、ワクチンの供給が世界の国々と比べて遅くなり対応に追われたことが総理退任に追い込まれたとも言えます。

この結果が第3や第4波に襲われ、さらに技術国、日本と言われていたにも関わらず、国内ワクチンもコロナ治療薬を全く作ることができず、後手に回っ

てしまったことなどもあり、世界の開発した国から買わなければ手に入らなかったことなどとも言われています。

今後オミクロン株はシニア層や子供たちに広がっていることが懸念されるため、油断ができないと共にエッセンシャルワーカーの方に感染が広まると、事業そのものができなくなってしまう可能性があります。そうならないためにも3回目のワクチンが必要と考えています。

コロナの前のパンデミックとして有名なのがスペイン風邪でした。このスペイン風邪も特殊なウイルスだったと言われていて、終息まで3年かかっていることを考えるとコロナも後少しとも言えます。

このコロナ対策は政府も大変な決断と施行が続いている状況です。医療機関に補助金からはじまり、経済的な規制をかけた飲食店、中小企業へは雇用調整助成金の救済などで経済を守ってきました。資金的な緊急処置で国債を発行して経済対策を優先しその額、約200兆円です。

今年も100兆円を大きく上回る予算であり、予算そのものも借金と言う状況です。

日本の財政は悪化しているが財政を守って経済が破綻したら何のための政治なのかも問われるため、今後の経済再生策、医療対策は重要となります。

日本人は勤勉で節約志向で心配されているのが消費よりも貯金しておこうという、心理、性質が問題視されています。

アメリカや中国の経済が強いのは発想の差でコロナが終われば派手に使おうという意識があります。

このマインドを変えるのは大変なことなのでこの委縮経済の中どうするかが問われています。

国債は日本内で回しているから財政破綻はしない考え方と言うものがありますが、自国処理ができるので国債を発行するという考えです。しかしそれも続ければインフレが起きるなど、財政規律を守りながらもしっかりと経済を守るためにお金を使うバランスが重要となります。これがコロナと経済です。

憲法な議論は政治のもっとも重要な局面に入っています。

日本国憲法を把握している人は少ないと思いますが、国の基本法のため、これがしっかりしてないとわが日本をどう運営するのかということが書いてあるものなので社会を整えるために必要なことです。

しかし77年前に作られ一字一句何も変わっていないことも問題になっている。国民の知る権利やプライバシーなども書かれていないだけでなく軍隊は否定されているが、自衛隊問題をはじめ憲法解釈は本当に難しい。小学生に戦争はしない国と学んでいる

のに自衛隊はなぜ必要なのかなど説明ができなくなり、勝手な憲法解釈ができる可能性がでてきている。しっかり時代に合わせて変わるものは書き込む方が良く考えている。

自民党や維新の会は改正賛成だったり、立憲民主党や共産党は絶対反対と平和憲法を主張しています。一番困るのが共産党の考え方です。

憲法審査会と言うものがあり、コンセンサス方式として、重要な法案は全ての政党が参加できるようにするルールがある。それも明文化されていないしきつたりとなっていて、そのため共産党が出席しないと議論もできない状況になっています。1党が反対しているだけで全く議論ができないという矛盾が生じています。

改正をしないと国民と憲法の乖離がおき、勝手な解釈ができる危険が生じています。

今年は参議院選挙があり政治が動く年ですので政治家の仕事は議論をしっかり行い意見の違うことをきちんと打ち出し、国民の暮らし、福祉を充実させていくことが大切なので、これからも政治に関心をもってもらえるよう努めていきます。

ニコニコ報告

◆川崎 RC 簗口 昌明 様

本日メイクアップにお伺いしました。松沢様の卓話楽しみにしております。市川功一様お誘いありがとうございました。

◆川崎鷺沼 RC 小川 湧三 様

ニコニコで参加します。

◆宮崎玲児会長・江口 進幹事

松沢様、ようこそお越し下さいました。卓話楽しみにしております。

◆小林正樹会員

永澤様ようこそ！
遠藤様、入会おめでとうございます。
松沢様、卓話楽しみにしております。

◆SAA 一同

今日は大寒ですね。寒さに負けず、松沢様のお話と遠藤様のご入会に元気をもらいましょう！

◆親睦委員会

松沢様、ようこそおいで下さいました。目まぐるしく変化する政治の話、楽しみにしています。
遠藤さん、ご入会おめでとうございます。これからもよろしくお祈りします。

◆「みんなニコニコ」

松沢様、ようこそお越し下さいました。
市川 功一会員・神林 久雄会員

会長報告 宮崎 玲児 会長 (2月3日)

1. 理事会報告

幹事報告 江口 進 幹事 (2月3日)

1. 地区からの来信

①オンラインRLIパート3のご案内

日時：2022年2月20日(日) 9:00-17:00

研修方法：オンラインでの少人数でのディスカッション形式

※参加ご希望の方は、事務局までお知らせください。
申込締切：2月14日(月)

②R財団地区補助金プロジェクトの募集要項と申請用紙など関連資料が届いております。

③地区ローターアクト第51回年次大会のご案内

日時：2022年3月19日(土) 15:00-18:30

開催方法：オンライン ZOOM と 会場：ホテルプラム (運営・地区内希望者のみ) のハイブリッド

2. 他クラブ例会臨時変更

※まん延防止等重点措置・地区方針により、例会休会等のご連絡

●川崎高津南 RC

1月24日(月)～2月21日(月) 休会

●川崎宮前 RC

2月8日～22日(火) 休会

●川崎百合丘 RC

2月1日・8日(火) 休会

●川崎大師 RC

2月2日～16日(水)・23日(祝) 休会

●川崎鷺沼 RC

2月2日～16日(水)・23日(祝) 休会

●川崎西北 RC

2月3日～24日(木) 休会

●川崎高津 RC

2月3日～24日(木) 休会

●川崎マリン RC

2月3日(木) ハイブリッド例会をオンライン (ZOOM) 例会に変更

2月10日・24日(木) 休会

2月17日(木) ハイブリッド例会

●川崎中 RC

2月8日・22日(火) 休会

●川崎とどろき RC

2月14日・21日(月) 休会

2月28日(月) 通常例会後、とどろき緑地にて桜の植樹

●川崎 RC

2月24日(木) 休会

3. 他クラブ会報の回覧 川崎とどろき RC

ニコニコボックス	本日	9,000円	累計	234,500円
記念日ニコニコ	本日	0円	累計	50,000円

委員会報告 神谷 直 会長エレクト(2月3日)

①本日例会終了後、第2回被選理事会を開催致します。

② 2月7-15日に開催予定の国際協議会に先駆けて、ジェニファー・ジョーンズRI会長エレクトより2022-23年度RI会長テーマが発表されましたので、お知らせいたします。

〈2022-23年度RI会長テーマ〉

『イマジン ロータリー』 “IMAGINE ROTARY”



例会情報

2月 3日(木) 点鐘 12:30

卓話: 川崎市立聾学校校長 稲葉 武様

2月17日(木) 点鐘 7:15 (早朝例会)

卓話: (公社)アムネスティ・インターナショナル
日本 中国担当 北井大輔様

3月 3日(木) 点鐘 12:30

卓話: 川崎市教育委員会 地域文化財課課長
服部様

3月17日(木) 点鐘 7:15 (早朝例会)

クラブフォーラム (職業奉仕)
徳安 職業奉仕委員長